

目次	ページ
(A) 団体の概要 大和市民活動センターの管理運営	2
(B) 2024 年度をふりかえって	3
事業の実施状況	4
1 ボランティア活動に参加しやすい環境づくりの推進	5
・ このゆびとまれっ！	
・ ボランティア相談	
2 市民事業、協働事業の推進（補助資料添付）	7
・ 市民活動推進補助金	
・ 相談・支援	
・ 他の機関・組織との関わり	
3 市民活動に関する人材育成及びネットワークの構築	9
・ 共育セミナー	
・ 市民活動団体交流まつり ～カッコーフェスタ～	
4 市民活動に関する 情報の収集や提供	13
・ 広報誌 「あの手この手」	
・ ホームページ	
・ メール便 「ニュースレター」	
・ FM やまと ～やまとっこ☆みつけた～	
・ 情報コーナー	
・ 展示コーナー	
・ 電子パネル	
5 新規事業「市民交流スペース」	15
6 記念事業「設立 20 周年記念」	18
7 市民活動ブース「部室」を含む 市民活動センター管理運営	21
8 市民活動促進の為に 施設及び設備の提供	23
9 収支報告書	24
10 運営・協働打合せ状況・「拠点やまと」構成員	25

(A) 団体の概要 大和市民活動センターの管理運営

< 拠点やまとの活動理念 >

この会は、『大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例』に謳われた「新しい公共」を具現化する「協働の拠点」市民活動センターを運営するために設立しました。多様な価値観に基づいて創出された公共的活動を行う市民、市民活動団体、事業者を支援し共に育ち合える場を提供します。そして、その活動がより効果的に展開されよりよい「まちづくり」に繋がるように、それぞれが持つ資源の社会への創出を図ることを目的としています。

『大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例』

第9条 市民等、事業者及び市は、協働の原則に基づき、それぞれの役割分担に応じて、社会資源の充実を図るための協働の拠点(以下「協働の拠点」という)を設置し、その充実に努める。

協働の拠点は、原則として市民等がその運営を担う。

新しい公共：市民、市民団体、事業者及び市が協働して創出し、共に担う公共をいう。

< 主な事業構成 >

- (1) 中高校生及びシニア世代に向けたボランティア活動に参加しやすい環境づくりの推進
- (2) 市民事業、行政との協働事業の推進
- (3) 市民活動に関する人材育成及びネットワークの構築
- (4) 市民活動に関する情報の収集や提供
- (5) 市民活動ブース「部室」を含む 市民活動センターの管理運営
- (6) その他前条の目的を達成するために必要な事業

< 活動年表 >

2004 年（平成 16 年 11 月）

協働事業として大和市民活動センター設立 「協働の拠点運営委員会」x17 委員

（協働推進委員 x3 名、協働準備会委員 x3 名、公募市民 x10 名、事務局長 x1 名）

事務局： スタッフ x4 名 「市民活動課」との協働関係スタート。

市民活動課は「運営委員会企画会議」に参加

「拠点やまと」 2008 年（平成 20 年 4 月） 名称を「拠点やまと」に変更

2008 年（平成 20 年度） 補助金交付団体 として

大和市民活動センターを管理運営

2009～2011 年度

（平成 21 年度～平成 23 年度） 第 1 期 協働事業 市民活動課/拠点やまと

2012～2014 年度

（平成 24 年度～平成 26 年度） 第 2 期 協働事業 市民活動課/拠点やまと

2015～2017 年度

（平成 27 年度～平成 29 年度） 第 3 期 協働事業 市民活動課/拠点やまと

※ 2018 年（平成 30 年度 4 月）ベテルギウス（旧市立図書館）に移転

2018～2020 年度

（平成 30 年度～令和 02 年度） 第 4 期 協働事業 市民活動課/拠点やまと

2021～2023 年度

（令和 03 年度～令和 05 年度） 第 5 期 協働事業 市民活動課/拠点やまと

2024～2026 年度

（令和 06 年度～令和 08 年度） 第 6 期 協働事業 市民活動課/拠点やまと

(B) 2024 年度をふりかえって

新型コロナウィルスの影響も薄らいできた。その当時から更に活発に始まった 動画通信 インターネットの活用、オンラインでの交流など メディア活用も 日常の活動手段として定着してきた。

こちら側の体制「拠点やまと」内での対応も 幅広くなってきており、オンライン業務、在宅勤務 そして ZOOM を活用しての会議・集会や打ち合わせなども業務内に取り込んでいる。

勤務に関しても、従来の 1 日単位の勤務シフトから“半日”をコマ数とした勤務プログラム対応を行っている。更に“時間給体制”に基づく時間単位での活動支援も“勤務希望日プログラム”によって シフト組み合わせ が可能となっている。

当初からの予算組み立ては 市負担金＝人件費＋管理費 利用負担金（施設利用料＋機器利用料）＝事業費 の大枠から成り立っている。しかし収入源とならない「市民活動ブース」（部室）追加業務に重なって 新型コロナウィルス禍以降の収入半減は 事業・活動費を圧迫するばかりか 人件費（神奈川県 最低賃金 Rate）が 市の負担金を超え 外部からの協賛支援金・寄付金を仰ぐ報告となってきている。

資金の問題と重なって、今までにないスタッフ不足を生じているが、新人の成長とシステムに依る効率化を以って乗り越えてきた。今後の協働期間 日常の窓口業務や相談・研修事業はじめ交流や共育（ともいく）を背景に年間を通して前向きに取り組んでいきたい。広報・交流・相談事業でも 市民と市とのつながりを以ってその方針を貫き 登録団体や市民活動団体との切れ目ない交信を続けて行きたい。

< 事業の実施状況 > 主活動◎ 活動○

事業名	相談・協働	イベント開催	カッコーフェスタ	情報コーナー	このゆびとまれっ！	ボランティア調整	共育セミナー	市民交流スペース	FMやまと	ホームページ	電子パネル	メール便・ニコスレター	あの手この手	市民活動ブース	市民交流スペース	会議室	窓口業務
内容	市民活動支援	20周年年記念	活動交流	団体活動揭示	中高生ボランティア	活動仲介・推進	活動セミナー	和やかな交流の場	活動紹介メディア	活動案内発信	動画配信・会議室状況	情報発信	広報紙	「部室」活用	フリースペース	施設活用	会計・応対・レポート
4月	○			○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
5月	○			○	○	○		準備 ○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7月	○			○	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月	○			○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月	○			○	小冊子 ○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10月	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11月	○		○	○		○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月	○	○	◎	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1月	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2月	○	◎		○		○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月	○	小冊子 ○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(1) ボランティア活動に参加しやすい環境づくりの推進

「このゆびとまれっ！」

中高校生のボランティア希望者と市民活動団体の橋渡しとなる社会資源の創出・発信事業

☆目的：中高生が持つ時間、知恵、技術を出し合い社会に開けば それはみんなのもの「社会資源」になります。市民の課題解決に中高生が関わる社会参加の第一歩として実施します。また、学校の先生や家族以外の「おとな」と親交を持ち社会との関わり合いの多様性を認識することをねらいとしています。

☆対象：市内在住・在学の中学生・高校生

☆協力団体（7団体）

- NPO法人 WE21 ジャパン大和
- 子育てほっとサロン「大和たんぽぽの会」
- 一般社団法人こども食堂プロジェクト at やまと
- デイサービス ハッピー鶴間
- サウンドテーブルテニスクラブ
- やまと国際フレンドクラブ（IFC）
- 大和市芸術文化振興会

☆参加人数 延べ49名（登録33名、18校）

大学生	1
高校生	33
中学生	13
小学生	2

オリエンテーション参加者 27 名

○ NPO 法人 WE21 ジャパン大和	6 名	高校生 4 名	中学生 2 名
○ 子育てほっとサロン「大和たんぽぽの会」	9 名	高校生 7 名	中学生 2 名
○ 一般社団法人こども食堂プロジェクト@やまと	6 名	高校生 3 名	中学生 3 名
○ デイサービス ハッピー鶴間	12 名	高校生 10 名	中学生 2 名
○ サウンドテーブルテニスクラブ	7 名	高校生 2 名	中学生 3 名 小学生 2 名
○ やまと国際フレンドクラブ (IFC)	7 名	大学生 1 名 高校生 5 名	中学生 1 名
○ 大和市芸術文化振興会	2 名	高校生 2 名	

☆活動概要

日 時	場 所	プログラム
7月20日(土) 14:00~16:00	大和市民活動センター (ペテルギウス2階会議室) ＜オリエンテーション＞	・受付(プログラム冊子・参加同意書 アンケート用紙)の配付 ・挨拶 (拠点やまと会長) ・受け入れ団体 内容説明・各コース紹介 ・各コースグループで打合せ・質疑応答
7月24日(月) ～8月30日(水)間で 希望日を基に調整 (日曜、お盆期間を除く)	NPO 法人 WE21 ジャパン大和(店舗) 2回以上参加可能な方	「WE21 ジャパン大和」店舗にて 提供品の整理や接客などを行いながら アジアの支援活動についても学びましょう
7月26日(金) 9:00~12:00	大和芸術文化振興会 (ウィーンホール)	「うちわ作りイベント ～親子で楽しむ体験会～」のお手伝い
8月2日(金) ～8月23日(金) 間の金曜日を基に調整	デイサービスハッピー鶴間	デイサービス施設のお手伝い (話し相手、レクリエーションのお手伝い)
8月5日(月) 15日(木) 13:00~16:00	サウンドテーブルテニスクラブ	視覚が不自由な方の卓球 (サウンドテーブルテニス)の練習の お手伝いをしながら交流します。
8月5日(月) 19日(月) 13:00~16:00	大和たんぽぽの会	乳幼児とのふれあい(保護者と一緒)、 絵本の読み聞かせ・手遊び・折り紙など 親子の触れ合いのサポート・見守り・ 準備・後片付けなどをします。
8月18日(日) 9:00~12:00 8月25日(日) 8:30~12:00	一般社団法人 こども食堂プロジェクト at やまと カーサラマリノ(福田) チャイルドケア事務所(鶴間)	お弁当作りのお手伝い お弁当作りのお手伝いと物資の仕分け
8月24日(土) 9:30~12:30	やまと国際フレンドクラブ(IFC)	マユから糸作り&機織り体験イベントの お手伝い

「ボランティア相談」

(1) ボランティアコーディネート

- ・4/5（土） NPO 法人パノラマ主催の「ボランティア養成講座講座」に参加、成人女性1名が校内カフェの食品提供（野菜）の形で関わるようになった。
- ・5/26（日） こども食堂プロジェクト at やまと 主催のこども食堂にボランティアとして参加。
- ・6/7（金） 高3男子からボランティア相談を受け「柳と遊ぼう引地川」「公財大和市スポーツ・よか・みどり財団」「グリーンやまとプロジェクト」等を紹介し「グリーンやまとプロジェクト」7月の中央林間駅前清掃に参加した。
- ・7/11（木） 大和市ボランティア情報相談会に参加。
- ・7/15（月） デイサービスハッピー鶴間にボランティア希望の成人女性の面接に同行。
- ・7/20（土） 「このゆびとまれっ」オリエンテーション開催
- ・7/24（水） 出張ボランティア総合案内所
- ・8/13（水） 中3女子1名、高校2年生女子2名ボランティア相談。高校生2名は「このゆびとまれっ」（8/24 やまと国際フレンドクラブ）に参加。
- ・8/20（火） 「特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブケアびーくる」ドライバー希望の30代男性、会員になり11月の検定講習を受講予定。
- ・8/23（金） 50代成人女性「シンシア大和」と調整したが不成立。
- ・8/26（月） 「NPO 法人ラグレーヌ」より9月開催の「にじいろマルシェ」ボランティア派遣依頼を受け、高3男子が参加。その後、11月やまと公園での「にじいろマルシェ」ボランティア派遣依頼を受ける。
- ・10/19（土） 成人女性ボランティア相談。
- ・10/30（水） 成人女性ボランティア相談。「季の家高座渋谷」を希望のため、面接に同行。
- ・11/19（土） カッコフェスタボランティア（柏木学園高校濱谷先生に依頼を相談し高2男子高校生2名）参加に向けて調整。
- ・11/23（土） やまと公園での「にじいろマルシェ」に成人女性2名参加。
- ・12/03（火） 長くボランティアを続けている成人女性の相談を受け、後日ボランティア先を訪問。・「もみの木放課後等デイサービス」より12/23～12/28クリスマス会のボランティア依頼を受け、成人女性3名が参加。
- ・12/04（水） 「大和市民活動センター20周年を祝う会」のボランティアとしてカッコフェスタにボランティアとして参加した高2男子高校生2名に依頼したところ、1名増えて計3名の高2男子高校生が参加することになった。
- ・12/05（木） 成人男性ボランティア相談、「大和市民活動センター20周年を祝う会」参加を提案した。

(2) シニア世代のボランティア希望者と市民活動団体のマッチング事業

前年より継続（成年女性）「生きがい工房上和田」

活動内容：話し相手、レクレーション補助など活動についての報告と相談を受け対応した。

「ボランティアに関する意見・情報交換会」 ・ 2/8（木） 出席 情報交換。

(2) 市民事業、行政との協働事業の推進

協働事業提案

提案希望団体へ市民目線でのアドバイスを行った。

◇相談 3件

市民活動推進補助金

応募希望団体へ市民目線でのアドバイスを行った。

◇相談 4件

◇協議 2件

相談・支援

市民活動相談 14件

市民活動団体支援 19件

マッチング 6件

情報交差点「あの手この手」同封 8件

（補助金交付団体のイベントチラシは無料で封入した）

他の機関・組織との関わり

市民活動推進補助金アドバイザー 関根

綾瀬市市民活動推進委員 関根

綾瀬市きらめき補助金選考委員 関根

総会出席

NPO 法人ケアびーくる 5/19 白井

NPO 法人 WE21 ジャパン 5/24 辺見

NPO 法人さくらの森・親子サポートネット 5/25 白井

協力・後援

音フェスタ実行委員会

市民文化交流事業推進委員会

NPO 法人ブラービ

大和たんぽぽの会

演劇「やまと塾」

大和市社会福祉協議会

神奈川県 NPO 協働推進課

音フェスタ 2024

ハローウィン フェスタ 2024

YAMATO ART100

第5回「たんぽぽ音楽会」

第36回公演「バーデンバーデン」

赤い羽根共同募金箱、書き損じハガキ回収箱

市民活動支援施設の運営組織に関するアンケート

活動推薦

- 公益社団法人程ヶ谷基金助成金 やまと国際オペラ協会
- 明治 ホールディングス「お菓子寄贈」プログラム
対象： NPO 法人 サポートハウス ワン・ピース

研修・セミナー参加

- 「NPO 法人パノラマ」主催「ボランティア養成講座」 4/5 辺見
- 大和東高校 BORDERGAFE と朝食提供の事業報告会～これまでとこれから～
5/31 船越
- 相談対応力向上研修（事例を用いた相互学習会） 1/8 船越

会議参加

- かながわ県民活動サポートセンターCEO ミーティング 9/26 望月
- 協働事業・市民活動推進補助金事業報告会 5/21 望月、吉浜

行事参加

- 補助金交付団体 NPO 法人ラグレーヌ にじいろ YAMATO Marche
10/13 関根

(3) 市民活動に関する人材育成及びネットワークの構築

「共育セミナー」

参加者： 71 名

- 目的** 市民、市民団体、事業者が持つ知恵、経験、技を持ち寄り、共に育ちあう場を提供する。市民活動に関する人材育成及びネットワークを構築する。
- 手法** 今年度は、4回開催いたしました。各セミナーの内容は、子ども・子育て支援が2回、外国籍住民との多文化共生が1回、不登校やニートなどの取り組みが1回でした。各回とも資料を映像化してスクリーンに映すなど、分かりやすいように進行了しました。後半は、講師（スピーカー）と参加者が車座になって自由な雰囲気意見交換することが多く、参加者のみなさんから楽しかったと好評をいただきました。
また、タウンニュース大和にもPRのご協力をいただき、セミナーの開催や講師紹介の記事などを掲載していただきました。
- 成果** 参加者から、セミナーの内容について好評なご意見を多数いただきました。
また、テレビ局からの問い合わせなどの反響もあり、講師（スピーカー）の取り組みや活動に微力ながら貢献できたと考えています。
また、県営いちょう下和田団地の外国籍住民の方とは、セミナーを通じて絆が生まれ、カッコーフェスタなどにも参加していただきました。
今後は、さらに多くの方にご参加していただけるようにPRに努めていきます。
そして、これからも、みなさんのご意見を聴きながら、様々なテーマに取り組んでいきます。
。

第 107 回 共育セミナー

2024 年 7 月 6 日（土）

17 名

主題 子どもも大人も ともに育ちあう「場」づくり
の大切さを、みんなで考えてみませんか！

講師 伊知地 るみ さん
（特定非営利活動法人さくらの森・親子サポートネット理事長）

地域コミュニティを大切にしたい、きめ細やかな子育て支援に取り組まれています。特に、子どもも大人も ともに育ちあう「場」づくりに強い思いを持って活動をされています。
セミナーでは、子育てに必要な支援やサポートは何かを考え、色々な対策や、暖かく手を差し伸べる団体があることなどの情報を共有しました。

第 108 回 共育セミナー

2024 年 9 月 21 日（土）

17 名

主題 トラブル続きの多国籍団地が、みんな楽しく暮らす
「小さな合衆国」になったよ！

講師 遠藤 武男 さん
(県営いちょう下和田団地連合自治会長)

県営いちょう下和田団地には、10 か国にルーツを持つ外国人が約2割住んでいます。外国籍住民が増え始めた頃は、日本人の住民とのトラブルが絶えない状況がありました。その中で、自治会が中心になって日本人も外国人も関係なく、イベントや行事への参加を呼びかけて親睦を深め、お互いの文化や習慣を理解するように努めて来られました。そのような活動により、現在では、みんなが住みやすい良好な関係が築かれ、団地は、素敵な多文化共生の「小さな合衆国」になりました。

第109回 共育セミナー 2024年11月2日(土) 11名

主題 不登校・ひきこもり・ニート問題等 つまずいたから見える景色がある。
その景色の先には、希望の光(ぜんしん)があった！

講師 柳川 涼司 さん (特定非営利活動法人 ぜんしん 理事長)

不登校・ひきこもり・ニート問題などの悩みを抱えているみなさんに、安らぎと自由に意見の言える居場所を設けて活動されています。
そして、不登校やひきこもり等を経験したスタッフが中心となり、しっかりと寄り添いながらサポートして、復学・進学・就労等といった自立支援が行われています。

第110回 共育セミナー 2025年2月1日(土) 26名

主題 スティック競技で子どもたちの“孤立“を防ぐ、そして、スポーツを最高に楽しみながら、大和市から 世界を目指すプレイヤーを育てる！
つながり 支え合う 地域づくりを目指して

講師 佐々木 慎吾 さん
(一般社団法人日本スティック競技 振興協会 代表理事)

スティック競技を、子どもたちが、はしゃいで楽しむ ♪♪
楽しさが身体機能を高めることを理論的にも理解したうえで、スティック競技を通して、身体機能と共に子どものコミュニケーション能力、協調性、自制心、決断力、リーダーシップなども構築し、色々な機能の成長を促しています。
また、学校や家庭以外の繋がりを作り、イベントや親睦事業、また、アートを学んだり、地域活動にも取り組む中から生まれる『絆』によって、子どもたちの“孤立“を防いでいます。

市民活動団体交流まつり「カッコフェスタ'24」

今年度は新型コロナウイルスの影響による館内制限を緩め、関内入場者 200 名を超える場合の制限枠を設ける内容で行った。ほぼ自由で規制枠のない通常の「ベテルギウスまつり」に戻っての開催。

日時：2024年12月15日（日） 10:00～13:00

場所：ベテルギウス「市民交流スペース」「1・2 階会議室」「1 階多目的室」

目的：「登録団体」と「センター」の活動を多くの市民にアピールする場とする。
登録団体が団体のアピール、パフォーマンスで活動の幅を大きく広げる。

成果：「カッコフェスタ」市民交流スペース域だけの概算で 1000名を報告
他に 会議室 2（休憩室） 20 名
会議室 1・多目的室 150 名
リゲル近辺 230 名

イベント内容：1 階 交流スペース：各団体のアピールの場
奥通路・階段前 ： 掲示コーナー
会議室 ： 団体が作成展示・ワークショップ
多目的室 ： 団体のアピールの場
2 階 会議室 ： 休憩室
踊り場（階段奥） ： パフォーマンス

< 活動発表 > * <活動発表>に<ワークショップ>を兼ねた団体

* 泉の会	ボールペンの書き方教室 部室238 にて
* がくいきの会	子どもの遊び（的当て、皿回し、ルービックキューブ等）
* カトレア会 フラワー粘土教室	作品販売 と 粘土の体験講習
* ハッピーウィンズ	キットパスで風船に自由に絵を描いてもらいます
モチモチ文庫	和やかな雰囲気です”読み聞かせ”をします
ヨガサークル・プラーナ	やってみよう～♪ ヨガの体験「かんたん椅子ヨガ」
* 結まある	”おすわりサンタ”を作ろう！！
* 血管ケアdeメンテナンス	楽に歩ける歩き方の伝授
* 市民文化交流事業推進委員会	アクセサリー、フラワーアレンジ、サンタ人形などの販売
* 食のアトリエ	”紙芝居”だよ～♪ いらっしゃい いらっしゃい
* 造形部 ♪-mama	手作り”Xmasオーナメント”の販売
大和地区日中友好協会	活動紹介の展示、バザー
* 大和南京玉すだれ & ジャグリングクラブ	いっしょに楽しく！ にぎやかに♪
* 地域を明るくするリハビリテーション専門職の会大和	”身体測定”と”身体の悩み”相談
* 日本ケアトランポリン普及協会	「ケアトランポリン」やってみよう～♪ 体験会
* 歴史工房やまと	”あなたのファミリーヒストリー”を書いてみませんか

< パフォーマンス >

梅宮ぶん太と“いちよう団地”のゆかいな仲間たち	唄って踊ってゆかいな仲間！
モチモチ文庫	和やかな雰囲気です”読み聞かせ”をします
ヨガサークル・プラーナ	やってみよう～♪ ヨガの体験「かんたん椅子ヨガ」
大和南京玉すだれ & ジャグリングクラブ	いっしょに楽しく！ にぎやかに♪
日本ケアトランポリン普及協会	「ケアトランポリン」やってみよう～♪ 体験会

* <活動発表>に<ワークショップ>を兼ねた団体

< ワークショップ >

泉の会	ボールペンの書き方教室 部室238 にて
がくいきの会	子どもの遊び(的当て、皿回し、ルービックキューブ等)
カトリア会 フラワー粘土教室	作品販売 と 粘土の体験講習
ハッピーウィンズ	キットパスで風船に自由に絵を描いてもらいます
結まある	”おすわりサンタ”を作ろう！！
血管ケアdeメンテナンス	楽に歩ける歩き方の伝授
市民文化交流事業推進委員会	アクセサリー、フラワーアレンジ、サンタ人形などの販売
食のアトリエ	”紙芝居”だよ～♪ いっぱいしゃい いっぱいしゃい
造形部 ♪-mama	手作り”Xmasオーナメント”の販売
大和南京玉すだれ & ジャグリングクラブ	いっしょに楽しく！ にぎやかに♪
地域を明るくするリハビリテーション専門職の会大和	”身体測定”と”身体の悩み”相談
日本ケアトランポリン普及協会	「ケアトランポリン」やってみよう～♪ 体験会
歴史工房やまと	”あなたのファミリーヒストリー”を書いてみませんか

< パネル展示 >

WE21ジャパンやまと	チャリティショップ、リユース・リサイクル活動・フェアトレード推進
パン工房麦の香り 障がい者自立支援たんぼぼ事業所	私達の活動をご紹介します！「麦の香り」の焼立ての美味しいパン♪
大和たんぼぼの会	子育て中の親子みんなでほっとできる居場所”子育てほっとサロン”
大和市手をつなぐ育成会	知的、発達障害児者が安心安全に地域で生活できる様に！
大和地区日中友好協会	活動紹介の展示、バザー

課題: パフォーマンス・作品展示・活動紹介ほか 場所の広さが十分でなく、特に市民交流スペースでの出店は 通り道を設ける自体 困難な状態。

本来 市民交流スペースの“特設ステージ”でパフォーマンスを行いたい団体が多く 代用の階段奥の“踊り場”は人の往来も難しい状態。現実としてはテープを貼った“エリア内でできるパフォーマンス”をお願いしている。

今後の方針:

開催時間が短いという意見が団体側からも出ている。それに合った催し内容、客層への配慮や こちらスタッフの確保など 図っていきたい。

“ベテルギウスまつり”の一環としての「カッコーフェスタ」であり、それなりの交流効果はある。以前行っていた“活動交流”をテーマにした「交流まつり」を別途企画しても良いかもしれない。

(4) 市民活動に関する情報の収集や提供

広報紙「あの手この手」

- 目的: 「センター」の活動や登録団体の情報、その他市民活動に関する情報を収集し市民に提供するほか、日頃の「センター」の取り組んでいる内容を整理して伝える。
- 発行部数: 400部
- 配布先: 市内公共施設、他市市民活動センターなどの中間支援組織
登録団体・個人、取材・共育セミナーなどでお世話になった方、
その他配付希望者
- 実施: 毎月発行

号数	発行日	主な記載内容
201	2024年 4月10日	・表紙絵（小6 バングラデシュ人民共和国） Save the World ・2023年度 大和市民活動センターは設立20周年を迎えます ・「あの手この手」は今号で201号。創刊号、50号、100号、150号の表紙から「協働の拠点」の来し方を振り返り、市民活動の行く末を見つめます ・3月の展示コーナー 令和5年度協働事業パネル展 市民活動課「協働」 「切り絵の友」「ひまわりの会」 ・FM やまと やまとっこ☆みつけた 報告 大和ウクレレクラブ、サークルありんこ ・TSUBASA's トーク 第29回 土の匂いがする話
202	5月10日	・表紙絵（小6 バングラデシュ人民共和国） 地球を守ろう 世界中の人たちと ・協働事業・市民活動推進補助金事業報告会を開催 ・市民活動推進補助金対象事業が決定 ・市民交流カフェがオープンします!! ・ウイズコロナ、ポストコロナの時代 市民活動、NPO活動、社会貢献活動はどうあるべきか「先駆の人を訪ねて」8名へのインタビュー、12回の掲載を振り返って ・市民の数だけ多様な「私」がいて、多様な価値観がある ・4月の展示コーナー 「大和地区日中友好協会」「One for all All for one」 ・FM やまと やまとっこ☆みつけた 報告 「タムタムランニングクラブ」 「地域を明るくするリハビリテーション専門職の会大和」 「一般社団法人日本スティック競技振興協会」 ・TSUBASA's トーク 第30回 思い出を辿る言葉

203	6月10日	・表紙絵（小3 日本・台湾） 「ここから、未来へ つながる命」 ・令和6年度大和市協働事業提案公開プレゼンテーション ・第107回共育セミナー ・市民活動センターの市民交流スペース（月2回）案内 ・2023年度を振り返って 「コミュニケーション談」 「大和南京玉すだれジャグリングクラブ」 「やまと国際フレンドクラブ（IFC）」 ・団体総会レポート 「特定非営利法人WE21 ジャパン大和総会」 「特定非営利活動法人ワークス・コレクティブケアびーくる」 「特定非営利活動法人桜の森・親子サポートネット」 ・FM やまと やまとっこ☆みつけた 報告 下鶴間太極拳クラブ 大和華道協会 ・TSUBASA's トーク 第31回 真鶴探索
204	7月10日	・表紙絵（小2 イギリス） みんなの地球 ・大和市協働提案事業公開プレゼンテーション告知 ・「出張！ボランティア総合案内所」開催告知 ・共育セミナー/FM やまと の歩みを踏まえて ・共育セミナーの歩み ・季節を訪ねて、徒然なるままに（エッセイ紀行文） ・6月の展示コーナー 「One for all All for one」 ・FM やまと やまとっこ☆みつけた報告 「Nail Salon Ku_u」「このゆびとまれっ！」関係者 ・TSUBASA's トーク 第32回 つばめの多い街での悩み
205	8月10日	・表紙絵（小4 大韓民国） すうがく ・市民交流カフェ ふらっと寄ってね!! ・第103回共育セミナー開催レポート ・出張！ボランティア総合案内所を開設 ・共育セミナー 「こどもも大人もともに育ちあう場づくり」の大切さを みんなで考えてみませんか！ スピーカー伊知地るみさん（開催報告） ・夏のボランティア体験 このゆびとまれ！ 始まりました！ ・第48回神奈川大和阿波踊りが開催 ・7月の展示コーナー 「えほんだな」「市民劇団演劇やまと塾」 ・FM やまと やまとっこ☆みつけた報告 「特定非営利活動法人さくらの森・親子サポートネット」 「NPO 法人ゲートキーパー和楽」 「日本ケアトランポリン普及協会」 ・TSUBASA's トーク 第33回 夕焼け小焼け

206	9月10日	・表紙絵（小6 イギリス） 世界に水と食べ物を ・令和6年度協働事業提案の検討結果、協働事業として8事業の推進が決定 ・夏休み このゆびとまれっ！ボランティア活動を小学生、中学生、高校生、短大生が体験しました!! ・8月の展示コーナー紹介 Rigel：スタジオソララド、寺子屋もくもく、足の健康堂おかちや、ほかほか亭マリア、MYSELF YOURS ・FM やまと やまとっこ☆みつけた報告 NPO 法人ワークーズ・コレクティブケアびーくる、サークルありんこ ・TSUBASA's トーク 第34回 バスを乗り間違えた話
207	10月10日	・表紙絵（小4 日本） 平和が聞こえる ・第109回共育セミナー 参加者募集 ・第17回カッコーフェスタ（ベテルギウスまつり内）参加団体、支援サポーター募集 ・共育セミナー トラブル続きの⑨国政団地が、みんな楽しく暮らす「小さな合衆国になったよ！」スピーカー遠藤武男さん（県営いちょう下和田団地連合自治会長）、照屋カティウスカさん（ボリビア出身）開催報告 ・FM やまと やまとっこ☆みつけた報告 やまと国際フレンドクラブ（IFC）、いちょう下和田団地連合自治会 ・TSUBASA's トーク 第35回 外国人の私と、ベトナム人の彼ら
208	11月10日	・表紙絵（小6 イギリス） 新しいはじまり ～虹色の未来へ～ ・市民活動推進補助金対象事業募集 ・大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例に基づく協働事業の提案の調査・審議する審議委員募集 ・第109回共育セミナー 不登校・ひきこもり・ニート問題等つまずいたから見える景色がある。その景色の先には、希望の光^{ぜんしん}があった！ スピーカー柳川涼司（特定非営利活動法人ぜんしん理事長）開催レポート ・～やまとっこ☆みつけた～ FMやまと パーソナリティ今城謙士さん ありがとうございます ・10月の展示コーナー 「がくいきの会」「やまと国際オペラ協会」 ・FM やまと やまとっこ☆みつけた報告 「NPO 法人lagraine ラグレーヌ」 「福德円満ボランティアしらもった」 「やまと国際オペラ協会」 ・TSUBASA's トーク 第36回 居間に積み上げられた雑誌

209	12月10日	・表紙絵（小3 中国） 守りたい、平和な世界 ・第17回 カッコフェスタ ・共育（ともいく） セミナーのこれまでの歩みを振り返り、今思う ・11月の展示コーナー紹介 「IFC やまと国際フレンドクラブ 「ひまわりの会」 ・FM やまと やまとっこ☆みつけた報告 「大和南京玉すだれ&ジャグリングクラブ」 「拠点やまと」 ・TSUBASA's トーク 第37回 東北旅行
210	2025年 1月10日	・表紙絵（小5 ペルー） 守りたい、平和な世界 ・謹賀新年 拠点やまと会長 望月則男 ・拠点やまと会長の新年挨拶 市民活動の「わ」をひろげて行きましょう！ ・カッコフェスタ2024 写真レポート ・大和市民活動センター 設立20周年記念交流会（しゃべり場）開催!! ・市民交流カフェ ・12月の展示コーナー タムタムランニングクラブ ・FM やまと やまとっこ☆みつけた報告 「myselfyours」 「神奈川探龍倶楽部」 ・TSUBASA's トーク 第38回 影になった富士山
211	2月10日	・表紙絵（小3 イギリス） 平和の木 ・大和市民活動推進補助金 公開プレゼンテーション告知 ・「あの手この手」表紙から雑感 市民活動の過去、現在、未来その1 ・第110回共育セミナー スティック競技でこどもたちの「孤立」を防ぐ。そして、スポーツを最高に楽しみながら、大和市から世界を目指すプレイヤーを育てる！ スピーカー佐々木慎吾さん （一般社団法人日本スティック競技振興協会代表理事） 開催レポート ・協働事業パネル展を開催します！ ・1月の展示コーナー 切り絵の友 ・FM やまと やまとっこ☆みつけた報告 「大和キッズ・ジュニア体操クラブ（YKJGC トルノワイエ）」 「大和ウクレレ倶楽部」 ・TSUBASA's トーク 第39回 花祭り

212	3月10日	・表紙絵（小5 モンゴル）世界のつながり ・第111回共育セミナー告知 ・市民活動センターの21年目の活動がスタート スタッフの想いを乗せて 大和市民活動センター設立20周年記念交流会（しゃべり場）開催 - わたしの居場所、こども・わかものまんなか社会ってなに？ - やまとっこ☆みつけた～に出演団体のイラスト展に寄せられた応援メッセージ ・2月の展示コーナー 土曜アートサークル ・FM やまと やまとっこ☆みつけた報告 スタジオソラード、NPO 法人大和シルフィードスポーツクラブ ・TSUBASA's トーク 第40回 走るときに考えていること

＊毎号表紙絵は「やまと国際フレンドクラブ」
主催「やまと国際アートフェスタ」入賞作品を作者の了承を得て掲載しています。

紙面構成の経過と方針

2024年度は、市民活動センターが開館以来20周年を迎える年であるので、拠点やまとのこれまでの振り返るとともに、今後の展望につながるような特集を毎号考えて、編集を行った。それが2025年2月16日に開催した、「大和市民活動センター設立20周年記念交流会（しゃべり場）」の開催に結実したと考える。

共育セミナーの報告記事では、セミナーの内容そのものの報告のみならず、開催するにいたった背景や今後協働の拠点として、当センターがどう取り組んでいくかを記載するよう社会の状況もかんがみて編集した。

サポーター尾畑さんは、2022年度に岩手県一関市で「緑のふるさと協力隊」として活動。その報告を「TSUBASA's トーク」で掲載を依頼してから、ずっとエッセイを寄稿いただいている。2025年3月号で、第40回を経過したが、自然豊かな愛川町の企業に就職したが彼らしい視点から、自然、家族、友人を描き、自分自身の成長につなげている書きぶりが秀逸で毎号楽しみになってきた。毎号添えられる4枚の写真とともに、エッセイ集にまとめたいものである。

「FM やまと やまとっこ☆みつけた報告」については、26団体の報告を掲載した。長らくパーソナリティを務め 市民活動を知り尽くした、番組構成能力をお持ちの今城謙士さんが10月で担当を降板。センター登録団体、部室及びリゲルの活動をPRできる数少ない媒体であるので今後も紹介を続けたい。

今後の編集について

中間支援組織としての市民活動センターの果たすべき役割は、引き続き大きいと考える。郵便料金が高騰してしまうという大きな課題が生じたが、紙媒体での情報提供は、市民活動の「拠点」として必要不可欠なツールの一つと考えている。

市民活動団体を支援する上で何が大切かを考え、限られた紙面なので、今後とも、ホームページと連携させながら、楽しく読みやすい紙面づくりに努めたい。

ホームページ < 情報更新 >

実施： 「HP、SNS などで素早い情報」をモットーに更新を日々続けた。

原則として HP は必要時、直ちに更新。また協働事業関連の広報、イベント行事、部室活用状況や会議室予約状況など 毎日更新。

付随したフェイスブック更新回数 72 回

成果： イベントなどの申し込みの際、HP や Facebook で Google フォームを使った申込方法を新たに設けた。設けたことにより Google フォームからの申し込みあり。

前年に引き続き入口モニターに団体紹介動画を映している所、好評で団体で作った団体紹介動画を流して欲しいとの意見有り

今後の方針：

Google フォームなどで気軽に申し込みが出来る様になったので、HP や SNS を使いさらに申込人数が確保できる様に務める。

メール便 < ニュースレター（WEB 版）の配信 >

発信件数： 毎月 25 日（休館日はその次の開館日）発信
12 回 （ Vol. 230～241 ）

発信対象： センター登録団体・個人、大和市の関連団体・社協等、
周辺都市の市民活動センター、報道・出版・放送関係機関
及び配信希望者

成果： 登録団体・他の団体イベントや助成金情報などをホームページと
「あの手この手」と連携して毎月発信することができた。

課題： 受信側のメールソフトにより文字化けがある。

今後の方針： ホームページと連携しながら、よりタイムリーにより多くの団体に
有益な情報を伝えていく。新規団体登録時にニュースレターを配信
していることを伝え、団体からの情報提供をお願いする。

FM やまと 〜やまとっこ☆みつけた < マスメディアの活用 >

- ① 内容 FM やまとの生番組「やまもり☆ホッとスクランブル」
「大和市民活動センターだより やまとっこ☆みつけた」
(毎月第1・3・5火曜日午前9:00~9:30)
大和市民活動センターの登録団体等が出演し活動紹介をした。

② 番組回数 27回

成果 顔が見える交流を心がけ、番組出演交渉の時点から事前の打合せ〜生放送を経て団体の設立に至るきっかけ、活動内容を深く知ることが出来た。
そのことにより今後の活動を支援する意味において大きな成果を得ている。
登録団体においてはラジオを通じて団体紹介、イベント告知、仲間募集など広く呼び掛けることで活動を広げる機会に成り得たのではないかと思う。

今後の方針

市内に数多くの活動団体があり、市民活動から生涯学習活動まで幅広い活動があることを周知したい。また、活動などを探している方々への情報提供の場であることも期待している。
市民活動の裾野が広がりより活動の発展に繋がるように協力したい。

出演団体 2024年4月2日(火) ~ 2025年3月18日(火)

第449回	4/2/24	タムタムランニングクラブ
第450回	4/16/24	一社)地域を明るくするリハビリテーション専門職の会大和
第451回	4/30/24	一般社団法人日本スティック競技振興
第452回	5/7/24	大和市太極拳協会
第453回	5/21/24	大和華道協会
第454回	6/4/24	Nail Salon Ku-u
第455回	6/18/24	このゆびとまれっ!
第456回	7/2/24	NPO さくらの森 親子サポートネット
第457回	7/16/24	NPO 法人ゲートキーパー和楽
第458回	7/30/24	日本ケアトランポリン普及協会
第459回	8/06/24	NPO 法人ワーカーズコレクティブケアビーくる
第460回	8/20/24	サークルありんこ
第461回	9/02/24	やまと国際フレンドクラブ(IFC)
第462回	9/17/24	いちょう下和田団地連合自治会
第463回	10/01/24	NPO 法人 ラグレーヌ
第464回	10/15/24	福德円満ボランティア しらもった
第465回	10/29/24	やまと国際オペラ協会(YIOA)
第466回	11/05/24	大和南京玉すだれ&ジャグリングクラブ
第467回	11/19/24	拠点やまと
第468回	12/03/24	myself yours
第469回	12/17/24	神奈川探龍倶楽部
第470回	1/7/25	大和キッズジュニア体操クラブ
第471回	1/21/25	大和ウクレレ倶楽部
第472回	2/4/25	スタジオ ソララド
第473回	2/18/25	NPO 法人 大和シルフィードスポーツクラブ
第474回	3/4/25	サークル ありんこ
第475回	3/18/25	地域を明るくするリハビリテーション専門職の会 大和

電子パネル（館入口：会議室予約状況の表示）

電子パネル・モニターを設け、会議室の利用が分かるように設置。

活動団体が入口で予約した場所を確認することができ、団体活動紹介動画を流すことで、活動紹介ができた。

情報コーナー：登録団体等のチラシの展示

助成金関連情報、子育て関連情報、団体のイベントや会員募集の情報、近隣活動センター広報紙など、できるだけ分野ごとにまとめ、イベントは日にち順になるように展示。

子育て情報のラックを工夫し、展示場所を増やした。

助成金について、年間の助成金のリストを作り、バインダーに収めた。

それを、助成金のラックの傍に置く工夫をした。

会議室1、多目的室の窓際を利用して掲示

1. 「大和市民活動センター」の表示
2. FM やまとの「大和市民活動センターだより『やまとっこ☆みつけた』」にこれから出演する団体、出演した団体の掲示
3. 「あの手この手」を館内に拡大掲示
4. やまと国際アートフェスタの作品（はがきサイズ）展示

今後の方針

「市民に分かりやすく情報を発信する」を念頭に置き、展示や掲示をする。
展示・掲示の仕方、置き場所などの工夫
助成金の年間リストの更新

展示コーナー：個人・団体の活動紹介 市民交流スペースの一部使用

成果： 団体活動、作品の紹介ができ、市民との交流の場となった。

2024 令和 06 年

4 月上旬 下旬	大和地区日中友好協会 One for All All for One
5 月 上旬 下旬	足の健康堂 おかちや リセットオープン 写真展（スタッフ作品）
6 月 上旬 下旬	One for All All for One 造形部 ㊦-mama
7 月 上旬 下旬	えほんだな「絵本だな展」 市民劇団「演劇やまと塾」
8 月 上旬 下旬	市民劇団「演劇やまと塾」 myselfyours
9 月 上旬 下旬	リゲル合同展示 がくいきの会
10 月 上旬 下旬	がくいきの会（彫刻作品） やまと国際オペラ協会
11 月 上旬	やまと国際フレンドクラブ
下旬	ひまわりの会
12 月 上旬 下旬	タムタムランニング 切り絵の友

2025 令和 07 年

1 月上旬 下旬	切り絵の友（創作展） 切り絵の友（会場展示品）
2 月 上旬 下旬	20 周年記念パネル展 土曜アートサークル
3 月 上旬 下旬	市民活動課「協働事業」 ひまわりの会
課題	団体や個人への利用呼びかけ。 団体によっては 掲示場所が狭い
今後の方針	より魅力のあるコーナーにする。 パネル枚数を調整できる様にする 今後も“ジョイント展示”の機会を設ける

(5) 新規事業「市民交流カフェ」

目的と概要

ここに来たら何かができる…きっと何か生まれる

大和市民活動センターは2024年度に開設20年を迎えるが、あらゆる分野の市民活動を推進し、市民活動団体が出会い・つながり、共に育つ“^{ともいく}共育”する場をコンセプトに運営してきた。

その後、センターは「市民活動拠点ベテルギウス」に移転。新型コロナウイルス感染症も5類となったことから、20周年を機に改めてベテルギウス内の「市民交流スペース」の意味を問い「市民交流カフェ」を企画した。こども・若者の参画。市民活動ブース「部室」利用団体同士 やまと起業家支援スペース Rigel 入居者との交流連携。大和市民活動センターはこども・若者をはじめとする市民の息づかいをとらえるアンテナの役割を果たすために、まずは場づくりから始めます。

コンセプト： ここに来ると誰かに会える…ここに来ると誰かとつながる

- ・対象
こども・若者をはじめとする市民、「部室」利用団体・リゲル入居者
- ・利用表記
名前 小中高 それ以外
- ・開催日
第1土曜日・第3水曜日 15:00~17:30
- ・場所
交流スペース ローテーブル3台（必要に応じてテーブル席用意）
- ・内容
飲物の提供ジュース等無料、ボードゲーム（トランプ、将棋なども）
- ・スタッフの役割
一緒に遊んだり、話をしたり、交流カフェに来る小中高生、おとなをつなげる潤滑油となる。そして、こども・若者をはじめとする市民の“やりたい”を知る。

<実施と経過>

5/ 6（月）	打合せ会議（その後、業務日誌にて連絡）
5/ 7（火）	チラシ作成（FaceBook なども配信）
5/17（金）	「タウンニュース」打合せ
5/21（火）	FM やまと ～やまとっ子☆みつけた～ PR 放送
5/24（金）	「タウンニュース」掲載発行
5/25（土）	レイアウトなど調整打ち合わせ * 寄付金 14,850 円
5/27（月）	「市民交流カフェ」トライアル 市民 11 名参加
5/31（金）	チラシ増刷配付
10/ 1（火）	寄付金累計 47,222 円 切り替えて事業経費に振替

参加者人数 544人（年度累計）

*記帳人数ですので 他かなりの方々が自由に参加されています。

6/ 1（土）	10人	6/19（水）	24人
7/17（水）	28人	7/29（月）	30人
8/ 3（土）	20人	8/21（水）	23人
9/ 7（土）	29人	9/18（水）	25人
10/ 5（土）	28人	10/16（水）	31人
11/ 9（土）	23人	11/20（水）	21人
12/ 7（土）	38人	12/18（水）	27人
1/ 4（土）	13人	1/15（水）	26人
2/ 1（土）	43人	2/19（水）	35人
3/ 1（土）	43人	3/19（水）	16人

成果

2023年2月に開催した共育セミナー「こども・わかもの参画 地域活動拠点に求められるもの」で、大和市民活動センターは『こども・わかものの居場所』としてどのように役割を果たしていくべきか考え、6月より月2回「市民交流カフェ」をオープンした。

棘が刺さったから抜いてほしい、ここには夜の9時までいるんだよ、とか、うちのお兄ちゃんなんだけど、など、日常のちょっとしたできごとや悩みを話し始めています。途中で習い事に行き、また戻ってくるなど、カフェのない時も市民交流スペースがこどもたちの居場所となっていることを実感している。

今後の方針

当初の目的は、高校生を集めたいだったが、小学校高学年のこどもたちが主に来てくれる場所になった。これからも家族や先生以外の大人として、こどもたちと関わっていきたいと考えている。

今後は、こどもたちとなにかやる場としていきたい。

2025年度は、土曜アートサークルの鈴木先生にアートコーディネートをお願いして、市民交流スペースにおいてみんなで、大きな絵を描くことを企画するなど、一步一步新たな展開を進めていきたい。

(6) 記念事業「設立 20 周年記念」

市民の目線で共に活動し、共に育つ この“大和市民活動センター運営”を担って 20 年を迎えました。社会資源“市民の力”を引き出しながらネットワークをひろげそして“市民活動をひろげていく大和の活動拠点”を目指して活動してきました。一時は「補助金交付団体」への組み込みとなりましたが、市との“協働事業”を復活継続しながら 今日に至っています。

運営メンバーの変遷もあり、設立時の 2004 年（平成 16 年）11 月時での構成は【「協働の拠点運営委員会 x17 委員」（協働推進会議委員 x3 名、協働の拠点準備会委員 x3 名、公募市民 x10 名、事務局長 x1 名）事務局：スタッフ x4 名】を経て組織上残った＜事務局＞が 市との“協働”を受け持つ形で 現在に至っています。現在は 半日勤務を軸に 在宅勤務も入れた「拠点やまと」メンバー 7 人による“時給 2 人勤務体制”での現在運営を続けています。（“拠点やまと”協働事業第 6 期目）

◆事業 20 年の実績

- ① 市民活動に関する交流と共育の推進
 - ・ティーパーティ（2005・2006 年度） 18 回開催
 - ・おしゃべりラウンジ・パルス（2007 年度） 8 回開催
 - ・キャンドルナイトラウンジ（2007 年度） 5 回開催
 - ・やまと国際交流フェスティバル（2009～2014 年） 5 回参加
 - ・登録団体交流会 7 回開催
 - ・市民活動団体交流会“カッコーフェスタ” 19 回開催
 - ・市民交流カフェ 毎月第 1 土・第 3 水 544 名参加 10 回開催
- ② 市民活動に関する情報の収集及び提供
 - ・広報紙「あの手この手」 210 号発行
 - ・ニュースレター 239 回配信
 - ・ホームページの維持管理
 - ・SNS（Facebook／Instagram）の活用
 - ・マスメディアの活用
 - ・FM やまと「やまとっこ☆みつた」 471 回放送
- ③ 社会資源の創出及び発信
 - * ボランティア活動コーディネート随時
 - * 夏子ども交流週間 2009 年実施
 - * 子ども交流クリスマス会（2009 年～2014 年） 6 回実施
 - * 夏休み中高校生ボランティア体験「このゆびとまれっ！」 13 回実施
- ④ 市民活動及び協働事業に関する相談や研修
 - ・相談（随時）
 - ・共育セミナー 110 回実施
- ⑤ 市民活動促進のための施設及び設備の提供（集計後 誤差を丸めています）

来館者数	登録団体更新数	会議多目的利用数	印刷機利用件数
210,000 人	210 団体/年	15,000 件	7,000 件

多くの資料・データをもとに 20 年記念誌作成（活動報告書に添付）

目次

設立 20 周年に寄せて	01
大和市民活動センター概要	03
＜相談事業＞ 市民活動相談	05
＜相談研修事業＞ 活動相談	06
中高生 夏のボランティア体験	
このゆびとまれっ！	07
＜情報の収集と発信＞	
広報紙「あの手この手」	09
FM やまと ～やまとっこ☆みつけた～	11
広報（HP・ニュースレター・SNS、掲示板等）	13
カッコーフェスタ	15
共育セミナー	17
施設の活用	19
市民活動ブース「部室」管理運営	21
お祝いメッセージ	23
データでふりかえる 20 年	27
拠点やまとメンバー の思い出	37



(7) 市民活動ブース「部室」を含む 市民活動センターの管理運営

目的： 市民活動団体及び市民の 活動支援・場の提供として ベテルギウス館内の 51 部屋を用意し、大和市民活動センター運営管理の基に、独自の活用と活動の広がりを期待する。

使用形式：「使用申請」に対する「使用許可」形式で行う。

大和市民活動センター運営管理の中の業務として施行する。

市民活動課の料金設定（電気水道代を基準）に従った各部室の使用料金設定。

設備・備品など市の資産活用。

場所：ベテルギウス館 1 階及び 2 階 ＊部屋番号 頭一桁が階数

市民活動ブース「部室」状況

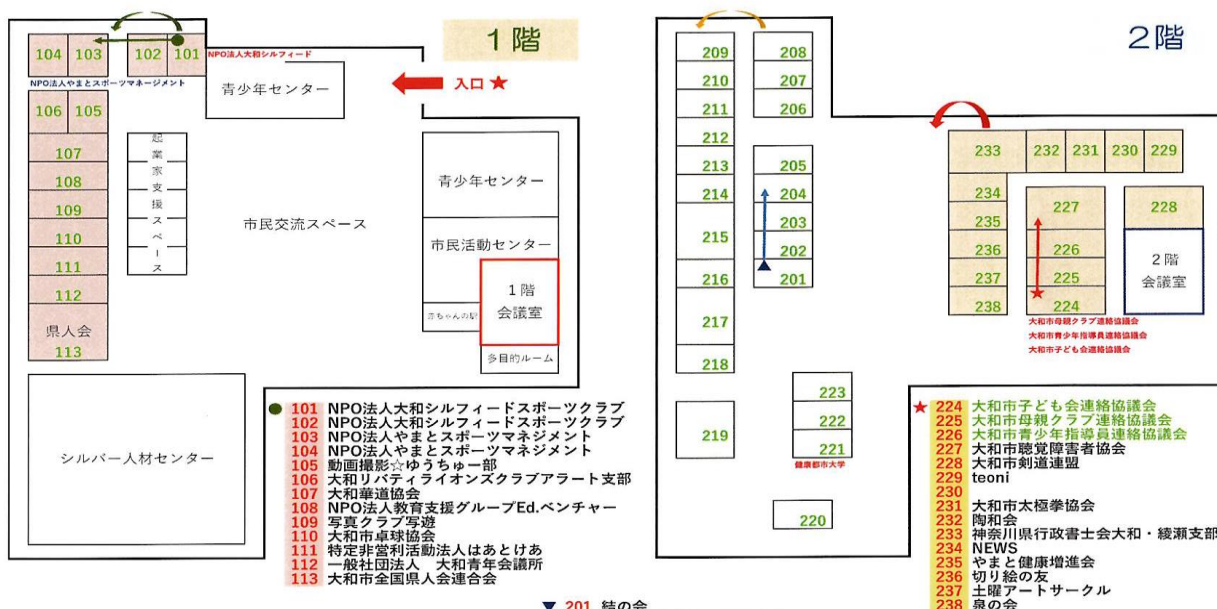
2024 年度 活用状況（月平均）

＜活用面積＞	全体割合	面積
活用部室	90%	507.25 m ²
公務使用	7%	36.76 m ²
空き部屋	3%	20.32 m ²

	100%	564.33 m ²

＜公的使用＞

- 221 （空室）健康都市大学
- 224 大和市子ども会連絡協議会
- 225 大和市母親クラブ
- 226 大和市青少年指導員連絡協議会



市民活動ブース
(部室)
レイアウト図



- 201 結の会
- 202 ハンドメイドサークルの会
- 203 大和会
- 204 市民劇団 演劇やまと塾
- 205 パソコン楽々塾
- 206 神奈川やまと古民具・骨董市
- 207 サークルありんこ
- 208 造形部@-mama
- 209 やまと国際オペラ協会
- 210 ユース・ウィンド・オーケストラ
- 211 絵画愛好グループ"Muse"
- 212 ニニデザイン
- 213 大和地区日中友好協会
- 214 NPO法人 大和市サッカー協会
- 215 大和絵画会
- 216 NPO法人大和シルフィードスポーツクラブ
- 217 大和みどり会
- 218 シニア語学サークル
- 219 神奈川探龍倶楽部
- 220
- 221 二輪車安全普及協会
- 222 日本ケアアトランポリン普及協会
- 223

みんなで交流
ひろがりの”

団体名の左
数字＝部屋番号

参考資料) 2024年3月1日時点での

来期4月「部室」入室 団体名 一覧表

- 1-01 NPO 法人大和シルフィードスポーツクラブ
- 1-02 NPO 法人大和シルフィードスポーツクラブ
- 1-03 NPO 法人やまとスポーツマネジメント
- 1-04 NPO 法人やまとスポーツマネジメント
- 1-05 動画撮影☆ゆうちゅー部
- 1-06 大和リハビリライオンズクラブアラート支部
- 1-07 大和華道協会
- 1-08 NPO 法人教育支援グループ Ed.ベンチャー
- 1-09 写真クラブ写遊
- 1-10 大和市卓球協会
- 1-11 特定非営利活動法人はあとけあ
- 1-12 一般社団法人 大和青年会議所
- 1-13 大和市全国県人会連合会
- 2-01 結の会
- 2-02 ハンドメイドサークルの会
- 2-03 大和会
- 2-04 市民劇団 演劇やまと塾
- 2-05 パソコン楽々塾
- 2-06 神奈川やまと古民具・骨董市
- 2-07 サークルありんこ
- 2-08 造形部 🍓-mama
- 2-09 やまと国際オペラ協会
- 2-10 ユース・ウインド・オーケストラ
- 2-11 空室
- 2-12 絵画愛好グループ” Muse”
- 2-13 不二デザイン
- 2-14 大和地区日中友好協会
- 2-15 NPO 法人 大和市サッカー協会
- 2-16 大和絵画会
- 2-17 NPO 法人大和シルフィードスポーツクラブ
- 2-18 大和みどり会
- 2-19 シニア語学サークル
- 2-20 神奈川探龍倶楽部
- 2-22 二輪車安全普及協会
- 2-23 日本ケアトランポリン普及協会
- 2-24 大和市子ども会連絡協議会
- 2-25 大和市母親クラブ連絡協議会
- 2-26 大和市青少年指導員連絡協議会
- 2-27 大和市聴覚障害者協会
- 2-28 大和市剣道連盟
- 2-29 teoni
- 2-30 空室
- 2-31 大和市太極拳協会
- 2-32 陶和会
- 2-33 神奈川県行政書士会大和・綾瀬支部
- 2-34 NEWS
- 2-35 やまと健康増進会
- 2-36 切り絵の友
- 2-37 土曜アートサークル
- 2-38 泉の会

(8) 市民活動促進のための施設及び設備の提供

登録団体 169 団体 (142)

施設、設備、機器の利用状況

* () 昨年度

会議室	使用度数	会議室 1	376	(363)
		会議室 2	378	(449)
		多目的ルーム	339	(272)
			1,093 回	(1,084)
	使用時間	会議室 1	975	(1,084)
		会議室 2	1,138	(970)
		多目的ルーム	855	(1,350)
			2,968 時間	(2,930)
	利用人数	会議室 1	2,551	(2,164)
		会議室 2	3,365	(3,777)
		多目的ルーム	1,201	(871)
			7,117 人	(6812)
部室	使用度数		1,445 回	(1,288)
印刷	使用度数		145 回	(166)
フリースペース (参考)	利用人数 (報告書記録と申請窓口で見られる範囲)		19,674 人	(14,388)

(9) 収支報告書

2024 年度 大和市民活動センター(拠点やまと) 収支報告書

単位: 円

期間 (2024年4月1日～2025年3月31日)

【収入の部】

	予算 (A)	実績 (B)	差額 (B-A)	摘要
A.市負担金	7,234,000	7,234,000	0	人件費・管理費を市が負担
B.利用負担金	880,000	1,672,549	792,549	事業費を「拠点やまと」が負担
施設利用料	580,000	477,400	-102,600	
機器利用料	300,000	221,867	-78,133	
事業収入	0	7,464	7,464	
活動寄付金	0	965,818	965,818	
C.「部室」使用料	2,100,000	2,183,400	83,400	部室利用団体から集金
D. 前年度締め「部室」繰越金	1,244,403	1,244,403	0	2018～23年度 累計 1,244,403 2024年度 -63,181
【収入合計】	11,458,403	12,334,352	875,949	

【支出の部】

	予算 (A)	実績 (B)	差額 (A-B)	摘要
A.人件費 (A 市負担金)	6,596,000	7,313,810	-717,810	
時給	6,032,600	6,814,739	-782,139	
有給	302,464	260,288	42,176	
交通費	200,662	188,118	12,544	
労働保険	60,274	50,665	9,609	
A.管理費 (A 市負担金)	638,000	823,850	-185,850	
水道光熱費	0	0	0	
通信費	156,000	173,647	-17,647	
事務消耗品費	315,000	406,044	-91,044	
修繕費	20,000	106,719	-86,719	
管理諸費	147,000	137,440	9,560	
B.事業費 【B.拠点やまと負担金】	880,000	768,889	111,111	
団体活動紹介、交流促進事業費	184,000	176,792	7,208	
広報誌発行費、情報収集・提供	350,000	316,046	33,954	
中高生、シニア等ボランティアコーディネート費	163,800	114,366	49,434	
市民活動、ボランティアセミナー、図書費	182,200	161,685	20,515	
C+D. 部室光熱水道費等	2,100,000	2,246,581	-146,581	
部室光熱水道費	2,100,000	2,246,581	-146,581	
【支出合計】 A + B + C + D	10,214,000	11,153,130	-939,130	

実績収入合計	12,334,352
実績支出合計	11,153,130
差額	1,181,222

監査の結果、適正に処理されていることを認め

ここに報告致します。

令和 7年 4月 1日

監事 小林 仁



については、「大和市民活動センターの管理運営」の実施に関する協定書
第12条(成果の帰属)に基づき、市民活動に利用すべく繰越します。

拠点やまと 会長 望月 則男



* 差額 1,181,222 は

2018 年度 部室残金 419,850
2019 年度 部室残金 428,834
2020 年度 部室残金 237,129
2021 年度 部室残金 208,314
2022 年度 部室残金 -181,721
2023 年度 部室残金 131,997
2024 年度 部室残金 -63,181
の累計から生じます。

(10) 運営・協働 打合せ状況・「拠点やまと」構成員

「大和市民活動センター」受付

月～土曜日 午前 9 時～午後 6 時 勤務 2 人体制

休館日： 日曜日 ・ 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
毎月第 3 月曜日（施設点検・ベテルギウス館閉館）

会議 「拠点やまと会議」

開催 毎月第 4 火曜日（年間 1 2 回）
場所 大和市民活動センター
目的 協働事業の進捗打ち合わせ
構成員 拠点やまと 市民活動課

「スタッフ会議」

開催 毎月第 1 木曜（年間 1 2 回）
場所 大和市民活動センター
目的 業務打合せ
構成員 拠点やまと

「拠点やまと」構成員

会長	望月	則男
副会長	関根	孝子
会計	佐々木	優韻
	櫻井	美紀子
	辺見	弥生
	船越	英一
	白井	博
監事	小林	仁

連絡先

〒242-0018 大和市深見西 1-2-17

TEL 046-260-2586

FAX 046-205-5788

e-mail : yamato@ar.wakwak.com

URL: <http://www.kyoudounokyoten.com>